

○御本人の意見

・行政の対応、施策一般に関すること

・どういうサービスがあるのか、どうしたらそのサービスを利用できるのかわかりやすく教えてくれるところが欲しい。(病院と地域の福祉課)(病院と病院の相談員)の連携を何度もこちらからお願いし、約1年もれんげいに時間がかかり、あっちに相談、こっち相談と大変だった。・精神しっかんにより、身体にもえいきょうがあり、いろんな病状がでてしまうがその際に移動支援をおねがいたが、それはないとかお金がかかるとこしかなく頼る親戚もなく不安になった。新しい対策や級に関係なく支援(お金)や(移動支援)もつけて頂きたい。決まった内容以外では支援をうけられなくて困っている。(1人おりだけでもいろんな支援が可能になる様に新しいわくをかえて下さい)

障がいに対してどのようなサービスが受けられるとかが書いてある冊子とかがあればわかりやすいと思う。老後の事が不安で医療費とかサービスとかさうなるか。ヘルプマークをつけていても何も変わらず、知らない人が多く、つけるのをためらう。本庁舎に行かないといけない事もあり、分庁舎でも手続きが出来る様にしてほしい。移動が大変なのに。どのように考えているのか。もう少し、障がいをもっている人にやさしい町作りをしてほしい。

・個別避難計画というものを知らないから教えてほしい。・月1でもいいので、福祉課の方が困った事や話などを聞きに来てほしい。・市役所などに障害のある方で少人数の会話場所?人と少しでも接する機会があるといいな。(30分くらい)

今、はたらいしています。しかし、しょうがいがあつて、はたらくのがくつうで、しかし、会社からは、人移乗に、自分が、しごとを沢山もってこられて、人よりいちばん早く出社して、おそくまでこきつかわれている。こうせいろうどうしょうに、しょうがいしゃねんきんのしんせいをして、きゃっかされて、ぜつぼうしています。国も、たすけてくれず、しょうがいがあるのにもかかわらず、ほじょも、うけることもできず、どうすればいいか、だれもしんようできません。しょうがいがあつても、むりしてはたらくしかありません。たすけて下さい。みんな、じぶんのことばかりです。市やくしょの方もとてもつめたくて、人を何度もへいじつにこっちのつごうも考えなくて、よびだして、あげくのはてには、しょうがいしゃねんきんも、うけることもできなかったです。ほんとうにこまっている人をたすけて下さい。

知事部局がこの様なアンケートをしても、某部局では合理的配慮はしてくれなかった。職場に障害を伝えても無駄なだけだ。

アンケートご協力のお願いの用紙に、穴あけパンチで開けたような丸い穴があいていた。印刷をしたのは県?市町村?

問24について【問23で、「3」から「7」までのいずれかを選択した方にお聞きします。】とあり、該当しないので入力しなかったら、必須なので入力しろと確認画面にエラーが出ました。仕方がないのでにしました。

このアンケートのサイズが大きすぎる。投函するポストまで(家から)隠して持っていくのが不便。せめて半分のサイズにならないか。福祉を専門にしている部局として配慮が足りないことに行政に対する不安を感じてしまう。

高価な補装具の購入や修理で補助金を出していただき大変助かりました。不明な点があれば窓口でも丁寧に説明して下さりありがとうございます。仕切板が必要なくなる日がまた来るといいなと思います。

いやな思いをしてサービスをしたくない。障害者福祉サービスや行政をつぶしてほしい。

障害者へ福祉サービス等の情報がない。毎年(4月現在等)の情報提供がほしい。町の役割、県の役割があると思うが、障害者は窓口は1ヶ所(町)がわかりやすい。

作業所に通っているが一般企業に就職できるか不安。職員が怖いので聞くことができない。相談しにくい。市町村の役場にそうだんしたが何も変わらなかった。

<p>障害福祉で申請の書類を役所に提出しないといけないが、平日なかなか休みが取得できないため日祝日にも役所が対応していただけると助かります。又、有給を取得し、申請ができるような社会体制を構築してほしい。</p>
<p>JR、バスの充実、タクシーの障がい者割引自立支援手帳の診断書の助成制度の普及自立支援手帳の申請のために、私のような服薬で健常者と変わらない生活を送っている人はそのたびに仕事を有休を使って行くこともあるので、ネットや郵送で申請可能にしてほしい</p>
<p>使えるサービスがあれば行政の方から教えてほしい。手続きにとっても時間がかかる。介護と障害で連携してほしい。</p>
<p>行政手続きをなるべく、かんたんになってほしい。物価高の影響などで、こまっている障害者世帯に現金給付（一人あたり）をご検討していただけたら。作業所（施設外就労を含めて）の賃金を増やしてもらいたい。</p>
<p>市や県の広報が届かないので、行政の行事やサービスが全くわかりません。戸建ての場合は届くのかもかもしれませんが、アパート暮らしではそういう情報は入りません。住民税もきちんと納めているのに不公平感を感じます。</p>
<p>サービスの内容がわからない 申請書類の提出時期がバラバラでしょっちゅう書類を書いている。言葉が特殊で年令を重ねたら自分で記入できなくなる感じがする</p>
<p>自治会を抜けたら民生委員とのつながりはなくなるのか？認知症支援に比べて障害者支援が薄い気がする。何か相談したい時はどこに問い合わせるのか？鳥取県の障害者福祉のレベルがどれくらいなのか？期待はしないけど。</p>
<p>・リハビリ施設が少ない（身障在宅者向け）・役所向け申請書類が多く、簡単で分かりやすく各部署での共有をすること・書類の有効が1年とかでなく、3～5年程度で審査を公平で、障害者によりそってほしい。</p>
<p>障害があっても自分らしく生きていきたいのでサポート情報がちゃんとあると嬉しい。一般企業でも精神障害を受け入れられる体制があればまたちゃんと働くことができるかもしれない。時代錯誤の押し付けはやめてほしい。補助金制度などはたらい回しにせず一本化して欲しい。</p>
<p>倉吉市は日常生活支援総合事業が全くすすんでいません。進む兆しもあります。その他か、介護保険料は上がる一方です。第1号被保険者となる頃、そして、介護保険料納める頃にはどうなってしまうのかと恐怖すら覚えます。</p> <p>それに加えて、障害ヘルパーなどの障害福祉サービスも後退しており、事業所閉鎖などが続いています。障がい者が介護保険適応者となら場合の制度も充実しておらず、今の高齢者は良くて、我々世代とさらに下の世代は生きづらさをますます覚えていくと予想出来ます。</p> <p>倉吉市行政はもっとそういった現実を考え、総合事業発展へ全力を注いでほしいものです。</p>
<p>今まで担当だった市役所福祉課の保健師さんが移動になってから引き継ぎがされてなく気軽に相談できる窓口がなくなり病状が悪化した。</p>
<p>グループホームの数が少なく入られるところがありません。</p> <p>障害者福祉施設職員は誰でもなれるので(資格不要)意識が低い人が多い気がする。</p> <p>県職員、市職員に相談してもなにも解決しない。ただ聞くだけ。</p>
<p>家族の支援を受けられないときに食事を自分で用意することが難しいときがあり、医師からも配食サービスを勧められているが、高価で取り入れることが難しいので、割引などあれば嬉しいです上記は相談したいけれど、実際に市役所に行って相談することが、様々な理由で容易でないため、なかなか相談に行けていない内容です。こんなことで相談に行って良いのかなと思いますし、福祉課が他の人から丸見えなことも、障害福祉を受けていることが恥ずかしく思っている私にとっては苦痛で、なるべく行きたくありません他に上記のような困りごとがあっても、具体的でないと相談もしづらく、簡単に情報にアクセスできる方法があれば良いのと思います。電話も苦手ですし、メールで文章化するのも難しいので直接聞いて欲しいと思いますが、市役所に気軽に訪問することもできません</p>

どのようなサービスがあるのかどこに聞けば教えて頂けるのか、分かりやすい提示などあれば嬉しいです
また、補助金などの申請の一覧など地方自治体などばらつきがあり分かりにくいので詳しく教えて頂きたい。

問 24 に不備があります。

問 23 3-7 の回答者に対しての質問とありますが、1 を選択したのに必須の質問となっていました。

選択肢も変わるといことですが、1 を選択した者への質問には相応しいものではありません。

このアンケートは福祉計画の作成や障がい者福祉増進のためとありますが、回答を得たいという強いメッセージが伝わりません。

税金を使って実施するからには、高い回答率を目指していただきたいものです。実施することに満足されていませんでしょうか。

本件に関係ありませんが、鳥取県のホームページは仕様が古く、非常に見づらいです(米子市も)。必要な情報が探しにくく、辿り着けないことが多いです。

ホームページはコストがかかることも承知しておりますが、近隣県とも比較し当県が遅れていることを周知いただきたい。

現在の賃貸に入所する時 更新料がないと思い 借りたのですが 契約者が障害者だと言うことで 更新料を追加された。今は不動産と他の会社が間に入ってる為 大家さんとの交渉が無い

障害者が安心して賃貸が 借りられるように なればいいのにと 思います

生活保護受けているとき 発達障がいの子に対して 将来は 施設入所するように生活保護の方に言われたことがあります。

市報等がグループホームに全然配布されない。人数分、市報を配布してほしい。

市役所などへ行く時、何ヶ所も同じことを説明して回るのがとてもしんどいです。1ヶ所ブースをもうけて頂き、そこに職員さんが来て下さる方式を取っていただきたいです。LINEなど事前に日時指定して、コンシェルジュさんなどが居て下さるとありがたいです。広い市役所を歩き周るだけで疲れはててしまいます。人も多くて辛いです。

県への取り組みより、国の行政機関、法改正が変わらない限り、良くなることはない。そこまで国民はバカじゃないし、言うは易く行なうは難しで甘い汁を煤う人が集まって政治を行ってる限り、日々がすぎるだけだと思っています。

市役所など、窓口が仕事おわりでも行ける時が欲しい。

うつ病・よくうつなどそちらにも支援を充実させてほしい。

難病指定の証が大きすぎるので持ち運びに不便してます。お薬手帳にはさみやすい大きさにならないでしょうか？

各種サービスを提供していただける事はとてもありがたいし、金の面でも友好的に使わせていただいています
が、役所へ申請するには平日の昼間に向かわないといけないので、なかなか役所へ行きづらいです マイナカードを持っていれば、ネットで申請できるようになるとか、オンラインで24H申請を受けつけてもらえると、より満足度・質の高いサービスにつながるのではないかと考えました。ぶしつけな意見失礼しましたが、本音でもあります。

特定疾患再申請の際、どんなサービスを受けることができるのか聞いたら保健所ではわからないから市役所行くように言われた。場所が離れた所へ不自由な体では行くことが出来ず、わからないでいる 保健所で話が聞くことが出来たり、市役所で申請できたり1ヶ所で両方出来るようになってほしい

福祉政策において、掛け声ばかりでなく、実態に促した政策の実現をお願いします。と共に自助も必要ですが、理解のある共助もお願いします。障がい者の高齢化と共に独居になる障がい者についても現状の把握と問題点の顕現化そして必要な対策もお願いします。宜敷くお願いします。

<p>コロナも段々と感染者も減少しつつありますが油断はまだ出来ないと思います。これからはインフルエンザ等もありますし、私は人工関節術を受けたのですが手帳の級も、現在6級です。駐車場のマークとかは頂いていますが、その他に何かありますか？</p>
<p>手帳を持てたり支援をしっかりと受けられるほどの病状ではなく、制度の狭間において、生きづらさを感じている人も少しは支援を受けられるようにして欲しい。</p>
<p>・市役所（福祉課）へ行った時、誰1人窓口の方を気にかける方がいなくて、声出して「すみません」と言いづらくて困りました。声の出せない方だったら気づかれないですね。・記入欄のスペースがせまいです。自由に書くのならワクはいらないのでは。・家族介護は大変だが、介護サービスはお金がどうしてもかかる為、利用するのに考えてしまう。・「タクシー券」運賃等値上げがあり、500円では補助にもならない</p>
<p>私は軽い障がい者なので自分の生活に支障はないですが家族に精神障害2級がいます。今は面倒みてますが（私1人で）あと10年ほどしたら両方に生活に支障がでる可能性があります。その場合どのように行政にたよればよいのか不安です。家族の精神障害2級手続するにも1年ぐらいかかりました。市役所の手続がなされておらず事業所の人に催促してもらいなんとか訪問してもらい、やっと手続できました。</p>
<p>★精神障害者保健福祉手帳でも長距離バスや、タクシーや鉄道、の割引が適用されると助かります。★手帳の更新を以前に1年先と間違っしまい税金の調整が必要でした。更新の案内を郵送していただくとありがたいです。</p>
<p>行政の方や病院の方にはよくしてもらってると思います。コロナウイルスなど忙しい中ありがとうございます。</p>
<p>行政に対して意見した時は、なるべく早い対応が欲しい。</p>
<p>役場や行政等に障がい者向けの窓口があると助かります。</p>
<p>相談止まりで実際に実行すること以外あまり無い為根本的な解決につながらない</p>
<p>障がい者を孤立させない様に等地域と暮らす方向での行政の取組は、理想的ではある。しかし、障がいは、一人一人が異り個性といえる。行政の取組方向を決める時には、障がい者の意見を取り入れる事が良いと考える。</p>
<p>視覚障害について鳥取県は情報提供や制度をしらない 市（県）職員があまりに多いと感じる。しっかりとしてほしい。</p>
<p>手帳の更新など何かと役所に行く機会が多いが、平日に休みのない人は大変だろうと思います。PC やスマホで更新手続きができるようになればと思います。</p>
<p>行政としての体制がまったくわかっていない。窓口に行くとき嫌な目で見られるので行きたくない。</p>
<p>都会（都市）と違って、充実した設備が有る施設は県庁（鳥取市）しかない場合が有る。※米子市在中</p>
<p>行政の職員様には、いつも TEL 対応はしていただいております。只今入院中です。</p>
<p>1人になったときどうするてつづきへんこうなどいろいろ</p>
<p>本件のアンケートが何に生かされているのか分からない。障害がある人のためのアンケートですが、福祉をされている自治体が満足するために行っているように思えます。もう少し本当に困っている人に本当に支援して下さることを望みます。</p>
<p>障害者が大変な思いをすることがなく暮らせる仕組みを作り上げて欲しい。</p>
<p>行政ほどあてにならん。</p>
<p>実際にあるかもしれないが各種のサービスの窓口がワンストップでできるようになれば、なっているとしたら市報や新聞等で定期的に掲載してほしい。</p>

<p>うつ病です。十分状態が落ち着き、社会復帰すべく再就労いたしました。現在もまだ付き1回と調子の悪い時受診しています(服薬継続中)子どもがありますため、生活保護を併用していますが、福祉課CWによるがあまり理解を得られない方にあたった時、とてもつらくなり都合が悪くなる程圧を感じる。治療中であることを忘れないでほしい。忙しいのはわかるが、病状など考慮して対応してほしいと思う。精神的に、体力的にもつらいです。社会復帰を焦りすぎたかと後悔すらします。最後の最後に頼まれるあるべき場所なのに、絶望すらします。もうおしまいだとも。身的障害の大変さを思うとこんなことを言葉にするのははばかられますが、見た目にわからないのがとてもつらい。</p>
<p>米子に戻ってきた時「障がいのある方よりよい暮らしのために」という冊子をいただきました。項目ごとに詳しく内容が書かれていて、とても参考になりました。鳥取県のサイトでも見られるようになっていて便利です。ただ今はアプリで何でもできそうなので相談もアプリで直接だったり、災害時に介助が必要な人はSOSだせたり、1つのアプリでできたらいいなと思いました。</p>
<p>「障害のある方よりよいくらしのために」という県発行の冊子が有料である意味がわからない。住民サービスの一環であるなら無償配布すべき。Web版もあるのは知っているが、章ごとに分割されていたり、検索ができない(PDF版)など不便極まりない。障害者のバリアを解消する気がないとしか思えないのはそういった点から改善されないからだと気づいてほしい。</p>
<p>障害者に対する手続きを簡略化してほしい。工賃をもっと上げてほしい。</p>
<p>特別医療費受給資格など、知らない制度があったが、倉吉市役所の職員さんが教えてくれた。他県に住んでいた時は、職員の方から言われることなどなかったのが、倉吉市は障害者にとって住みやすい土地だと感じる。メンタルクリニック、市役所、支援員さんなど、とても良くして下さってくれるので、満足している。</p>
<p>福祉、行政の方々へお世話になっています。一部の職員さんで、上から目線で支援してやっているという態度の人がいます。障害のあるなしに関係なく同じ人間、目線で接してください。</p>
<p>行政の手続きなどはなるべく集約してもらって手続きが楽に行なえる様にしてもらいたいです。</p>
<p>ネットをやっていない人のサービスがわるい。</p>
<p>行政機関で勤務されている方に、きこえないという事は何か知識を身に付けて頂けると幸いです。</p>
<p>行政サービスを受ける為の情報、申し込み方等、全般の支援を充実してほしい。</p>
<p>今現在、行政に対して、何の不満もなく、非常に良くして頂いております。申し分け御座いませませんが、今しばらくの御支援をお願い致します。</p>
<p>行政の該当の窓口に行くと『障がい』と大きな表示がしてあるのでその窓口の席に座りにくい。(座りたくない)</p>
<p>外出するのが不安なので行政サービスの申込みに行くのを躊躇してしまう。パソコンなどで自宅で申込みできるようにするとういと思う。</p>
<p>行政には期待できない</p>

障害福祉サービスは、生保の場合は市役所福祉等であり、生保以外では、地域相談支援事業所が担当している様に理解しています。よって生保の場合は行政から見えてる。生保以外の場合はその各事業所に情報が集約されているのでは？市役所担当部所と各事業所をオンライン会ギ等で、情報集約して課題意見等を市と県の間で情報整理をする仕組みを作りP D C A サイクルすれば…？と思います。でもこのアンケートで本音で言える事もあるので有効に思います。私はこの生活5年目になりますが、県ベースでのアンケートを受けたのは初めてです。新たな取り組みですか？ところで上記記載例なりは「見えてる課題」なのでしょう？米子市は障害福祉、福祉、健診を含む健康推進は充実していると感じています。市のHPでは調べにくいと思っています。もう少し「見える化」に取り組んでもらえれば良いのかな？と思います。(SNSの活用も考えてみては？私が見えないだけですか？)地域相談支援事業所の能力の高い所と低い所では障害者の受けるサービスの質が大きく変わります。私の場合は運が良いのか？ゆうしゅうな事業所なので本当にここまで回復しました。合わせて今お世話になってる施設の質が高いと思います。そのおかげで回復して文章が書ける様になりました。県として福祉Gメンとでも言いますか、内偵する仕組みが必要に思います。各事業所の能力評価する仕組みと評価に応じた補助金額…ですか？(人事評価の様なのですか？)

とても分かりにくい。自分で調べて役所に問い合わせてもたらいまわしにされることが多く、色んなことをあきらめている。鳥取市は、県内の中でも特に進んでいないと感じる。鳥取県も、子育てや移住者に対しては親切だが、税金の使い道の偏りがあるのではないかと病気や障がいがあっても頑張っていることが、むなしく、ばかばかしくなってくる。頑張れば収入が増えたら、使えるサービスも減ってくることに納得できない。頑張らない方が楽だし、使えるサービスも充実するようなので、本音は働きたくない。収入や所得ではなく、病気や障がいの程度で判断することは難しいのかもしれないが、頑張っても無理して働いている障がい者が存在することを、もっと理解してほしい。妊娠も移住も難しい人がいることを、もっと知ってほしい。そして、将来への不安を軽減するよう、行政は自分事として、きちんと誠意を見せてほしい。取り組んでほしい。この調査を丁寧に活かしてください。

—これまでに何度も困った事—福祉課。窓口にて、申請にも対応が遅く書類がなかなかそろわず次のステップにさしつかえる。・年度が変わると、窓口の人も変わり聞いていた事と違うことが多々ある。いろんな場面で対応できる担当者が常時いてほしい。

61歳の誕生日に医療費負担変更のお知らせを受け取り、詳しく話を聞こうと総合支所に出かけるも、担当の方が内容を理解していらっしやなくて、態度も横柄で窓口にはちゃんと理解している方を配置してほしいと思った。

障がい者から行政の取組について直接意見を聞く機会を増やすことが望ましい。

以前、市での窓口で、見た目で判断され、まだまだ障害の重い人がおられますからそれぐらいはがまんしてくださいみたいな対応され、相談に行くことがためられるようになりました。相談に行くという事がたいへん難しく思われるようになりました。相談に行く手順とかあったのでしょうか。

行政がどのような取組をしておられるのか？情報をもっと発信して頂きたい！！

医療、職場、家庭でのネットワークを密にして、支援してもらいたい。また、当事者本人の心が閉ざされているばああい、特にコミュニケーションが取れるよう、配慮してもらいたい。その場合、すべての人が対等であることを忘れないでほしい。

市役所の職員の対応が悪い。健じょう者と障害者の対応をかえている。それをやめてほしい。しつれいだと思うあとこのアンケートもやめてほしい。

PRの拡大(広報不足)

国及び鳥取県は耳の障がい、精神障がいの人たちには支援をできていると思う。しかし内部障がいで見かけでは分からない人たちの支援は全くなにもない。精神的に病みましたと言えば金が出る。しかし内部障がいで私のように酸素ボンベを持っていても、全く支援等はない、無理して働かないと生活もできないのに！行政機関の見かけだけでやってます感がしみじみ感じる。

バリアフリーという意識レベルが低い（日本）。行政及び役所の対応は最低弱者いじめが多い（日本）。ケアマネ・ケースワーカーのレベルが低い（日本）。差別は昔からひどいと思う（日本）。人材レベルが低い（日本）。

1. 障害者への差別的な発言、行動の絶無。 2. 行政の支援充実。 3. 障害者のプライバシー保護。

・介護保険料は義務で支払っているのに、申請制なのはおかしい。・介護認定者が増え、サービス利用しやすくなればいいと思う。

障がいのある者が親の介護をする時の支援の所が分からない。・一般企業等に就職する為に支援を充実させてほしい・障がい者への理解がたりない

行政は相談すれば対応してくれるが、何らかの事情で相談したくても出来ない方もおられます。重度障がい者の方等で、福祉サービスを利用されてない場合は訪問されて、普段の生活状況を把握することも大事だと思います。

行政、県と市の職員の対応の悪さ 怒られたり怒鳴られたりする そのため、吐き気がしたり、薬を服用することがある。そういう職員さんは、民間では退職になります。

行政に相談してもちゃんとした結果が得られない事が多くたらいまわしになる事もある 行政窓口の人はだいたい対応が冷たい。

自分のことではありませんが、友人の娘さんが希少な病気です。はっきりとした病名もつかないため、日常生活など健常者として送ることが難しいけれど支援なども寄りそったものではなく、自分が面倒を見れなくなってからが不安で仕方ないと聞きました。軽度であったり、粹にあてはまらない障害者の病気の人など見捨てず、支援してくれる行政であってほしいです。

精神障害者と身体障害者とで支援措置に格差があるように思う。何故差を付けられるのか合理的理由が判然としない。

要望はありませんが、ヘルプマークを支給してもらうために場所を尋ねた際に、知らないと言われたり、あるいは、市の特別医療費受給の制度を初めて利用しようとした際に、「支給されるかどうか分かりませんよ」と冷淡な対応をする方がおられたりして、驚きました。臨時職員の方で教育が行き届いていなかったのかもしれませんが。

・装具の申請や修理の届出などが、メールなどで申請できればよい。

ハートフルの活用について聞きたい。あくまでもモラルの問題かも知れませんがハートフルの駐車場にハートフルの証票を掲げていたら誰でもハートフルの駐車場に車を停めてもいいのか？人工透析で障害 1 級かも知れませんがハートフルの駐車場に停めなきゃ乗り降りするのは無理なのではないでしょうか？

手帳持ってたならなんでもハートフルを発券するのはダメだと思いますが。乗降時に広いスペースが必要な車椅子利用者、ベビーカーで子供を乗せるため、妊婦さんで車のドアを全開にしないと乗り降りできない方など本当にハートフルを利用しないと困る方にのみ発行してください。

松葉杖、靭帯損傷で足が曲がらない方も必要かと思えます。ただ高齢者だからとか、足が少し不自由だからとか片手が不自由など乗り降りするのに広いスペースがいらぬ方には発行しないでもらいたい。人工透析しても乗り降りするのにスペースが必要な事だとは思いません。鳥取県民の民度の低さにはうんざりです。なんでもハートフルを発券するこの無駄な仕組みを改善してください。

以前住んでいた都市ではあった障害の等級に応じて上限のある指定ゴミ袋の配布があればいいと思いました。

私の病気、他の障害者に限らず、本当に困った時、スムーズに支援を受けられる体制を作って欲しい。
具体的には調べたい情報や、連絡先が分かりやすくしておいて欲しい。
制度を悪用する者がいるからと言って使えない制度となっては本末転倒。
手続きに必要な書類、など、申請をわかりやすく、簡単なもの、難病の申請などは、そうそう改善される事も無く、毎年、同じような手続きをしなければならない。
誰得なのか？重症化した場合には必要とか、症状が改善する可能性のある病気であれば理解出来るが、良くなる可能性が殆どないから、難病なのに、毎年更新なのは何故だろうと感じてしまうのは私だけでしょうか？せめて、三年更新とかにはならないものでしょうか？
マイナンバーカードを持ったら手続き不用とか？そうなら今すぐカード作りますよ。

人間と対面できないのでオンラインの仕事がやりたい
一人暮らしができないので自分の住む地域でも鳥取市などと同じように情報やサービスが受けられると良いと思います

・このアンケートは専門用語が多く一般的でない(もとの制度をしらなければA型B型の違いすら分からないのでは？)
・障害の理解といっても一般には否定的な意見を聞く(特に精神は敬遠される)
・総合支援法自体が身体を前提にしているので、精神にはそぐわない面がある…と思う
・同様に県行政も同様な面がある
・障害分野が特殊性を持ち過ぎて視野が狭い。もっと幅広い分野を勉強すべき。
・障害は特別では無い誰もが老たら身体が思うように動かない
加齢とともに脳梗塞になれば身体麻痺は残る可能性は高い
交通事故に遭えば頸椎損傷や身体欠損もありうる
急速なIT化や複雑な人間関係で精神的に疲労が出やすい社会うつ病は珍しく無い
・誰もが障害を持つ(可能性がある)のに対岸の火事ごとくにしか思っていない
中途半端な地域福祉や家族の協力とか言わずに一行政が責任を持って対処すべき一決して措置制度に戻ろうと言うわけではない

鬱病経験者の交流会のようなものを開いてほしい。案内は文書で、郵送してほしい。県のホームページは、わざわざ開かない。

本人からのお願い 郵便の封筒に差し出し部署、主な目的が分かるように、点字シールを貼ってほしい。できれば中身も点字にしてほしい。

「難病」の患者ではあるが、「障害者」に認定されない患者の為の行政等の取組みがあれば教えてほしい。

行政から自分のような精神障害者に発言の機会を設けて頂ければ嬉しい。
行政機関には障害者の雇用をもっと増やしてほしい。
行政から地域社会、民間企業、行政機関自身にも障害者雇用の実現に向けてボーダーレスな意見交換が必要だと思う。

何らかの理由で行政手続きが困難である人に対して、有償でも良いので手続代行してくれるサービスがあれば良いと思う。

国の政策に基づく制度が大半だとは思いますが、政権交代、その他の事情により制度が変わり、現行より締め付けが厳しくなったりと、現行制度もいつ梯子を外されるかと不安は払拭出来ません。

また、残念ながら制度手続きの難しさにより、手続きを断念する事も多々あります。

ある方は、これは手続きをさせない為で、させない制度だからと言われた方もおられました。

障がい者を有している者にとっては、常に、周りに気を使ってしまうのも事実で、おそらく、健常者よりごめんねとの気持ちや言葉が多いのではと思います。それだけまだまだ障がい者を有している者にとっては健常者中心の社会である事も事実かと思えます。

そんな中で、せめても分かりやすい手続き等を目指して頂けたらありがたい限りです。

健康であれば何とかなると言った状況には無い訳で、恒常的な制度を望みたいのが本音です。

尤も、予算等絡む以上、どうしようもないのも理解できるので、障がい者を有している者が人間らしく少しでも不安要素が減り幸せを感じられる社会になる事を願います。

障がいは不便ではありますが不幸ではないと思える日が来る事を願います

県はよくやっていると思うが、市町村の障害者理解はぜんぜん進んでいない。

障害者雇用に積極的な自治体はほとんどない。(県も35歳まで?なので、私はもう受験できません。たいへん悔しいです)。

市町村図書館が、まだまだバリアフリーではない。

どうしても市町村の方が目についてしまい「県はよくやっている」と思うけど、実際どうなんだろう。理解はあっても、私のような氷河期障害者が自立した生活を送れる(だけの収入を得られる)ための施作って、なんかあるんだろうか。

県立ハローワークはあるけど、そこから先は事業所側の理解のなさにまたぶち当たる。

障害者って、諦めるしかないんですかね？